

リサイクルデザインは、横浜市内の資源回収業者の組合(139業者が加盟)による
市民と組合員にリサイクルの情報・回収の実情を伝えるための情報誌です

古紙のこの厳しい現実

——度重なる価格引き下げの中で

▼古紙の厳しい現状
景気の影響で、新聞の折り込みちらしや取扱説明書などに使われる印刷・情報用紙の売れ行きは、今年に入ってから7月まで、ずっと前年の実績より低い状態が続いています。段ボール原紙は7月に猛暑の影響で清涼飲料などの加工食品向け出荷が多少上向きしましたが、包装に使う板紙は経費節減・包装節約で需要が低迷しています。

また、新聞などの古紙配合率は上がり古紙の使用量は増えているはずなのですが、製紙メーカーが生産調整しているためか古紙の使用量は増えていません。

一方、自治体による古紙回収が広がって、古紙の回収量は激増しています。関東地区の主要な古紙問屋32社(※1)の6月末古紙在庫は、新聞古紙が昨年同時期の1・8倍、雑誌古紙は4・5倍にま

で及んでいます。

横浜市で集団回収をしている業者によると、最近回収量が増えているという実感があるとのこと。新聞販売店回収をとりやめる地区が増えていたためか、新聞の量が増えているそう。

実際に、製紙メーカーの古紙在庫量も過去最高を記録し、それを受けて8月中旬以降、王子製紙や日本製紙などの製紙メーカーは、製紙原料

として使う古紙の買い入れ価格引き下げを発表しました。引き下げは今年に入ってほぼ2回、下げ幅は新聞古紙が1キロ1円(約10%)、雑誌古紙は1キロ0・5円(約8%)で、過去最安値となりました(これまでの価格変動については3ページのグラフでご確認ください)。古紙問屋ではこれまで回収業者から1キロ3円で買い入れてきました。製紙メーカーの引き下げに連動して1円下げると回収業者の利益がなくなってしまうため、かなり難しい決断を迫られました。結局ほとんどの問屋が引き下げることとなりました。

ただし雑誌については、価格がすでに0・0・5円となっているので、メーカー同様0・5円下げると回収量が増えるほどコストがかかり、それがすべて回収業者の負担となってしまうため、横浜市周辺では8月末現在、買い入れ価格を下げずに踏みとどまっているケースを多く見受けま

す。しかし、このままでは問屋自身がつぶれてしまうという危機感もあり、近畿地方や製紙メーカーの多い富士市のように、すでに引き下げ——逆有償を決めた地域も現れています。



▼価格引き下げの影響

価格引き下げが1キロ1円、0・5円と聞くとたいしたことはないように感じるかもしれませんが、この引き下げ分がそのまま、古紙問屋が回収業者から買い取る価格に適用された場合、回収業者にとってはかなりの減収になります。

横浜市資源リサイクル事業協同組合が横浜市内の古紙問屋から聞き取り調査をした結果によると、回収方法や問屋までの輸送距離によって多少の差はありますが、事務処理・車両整備・顧客対応などを回収と並行して行う場合、横浜市内の回収業者の回収可能量は1か月1人平均50〜60トン程度。新聞と雑誌の割合はおよそ7・3ですから、計算上1か月の減収分は4・2万円〜5・1万円程度、年収ベースでは51万円〜61万円減ることになります。

実際に回収作業にかかる経費を試算したのが、2ページ下の回収作業料計算書です。これを元に1か月の回収作業費を出す約61・6万円、1キロ回収するのにかかる回収作業費は10円〜12円程度にな

ると考えられます。

集団回収した雑誌を2トントラックに満載して古紙問屋に納入した場合、引き取り価格0円とすると、収入は横浜から業者に支払われる奨励金1キロあたり2円だけです。2トン×10000×2円=4千円が収入となります。ところが、古紙問屋に納入するために支出する経費は少なく見積もっても、2トン×10000×10円=2万円。これではとても採算が合いません。「このままでは雑誌の回収をやめざるを得ない」というのが古紙に関わる人たちの一致した意見です。

▼雑誌の集団回収をやめてしまったら…

雑誌の集団回収をやめてしまえば、今のところ雑誌は家庭ごみとして市の回収に出すしかありません。市の回収に出せば燃やして処理されます。

2000年の古紙回収量のうち、横浜市が奨励金を出したのは11万348トンについて。奨励金の財源は税金ですが、その金額は1キロあたり回収団体3円、回収業者2円となっていて、11万

348トン×10000×5円=約5・5億円となります。

この古紙を家庭ごみとして出した場合、市は1キロあたり41円（1998年度実績）の処理費用をかけて処理している。11万348トン×10000×41円=約45・2億円となります。この費用はやはり税金が使われます。

計算上では、集団回収で集めた場合、家庭ごみとして回収するより税金を年間約39・7億円節約できることとなります。

▼古紙輸出の現状と今後

多くの行政回収は出口対策を立てないまま回収を始めてしまったため、行き場のない大量の古紙が生まれていきます。古紙は長く在庫しておくに変色するし、雨に濡れれば腐り、大量に保管するには大きな在庫場所が必要になってくるので、古紙問屋は赤字であっても輸出して在庫を減らす努力をしています。

今年前半の全国ベースでの古紙輸出数量は、前年同期比2・26倍と急増、過去最高の輸出量を記録しました。ただし輸出価格は国内メーカー向け価格をかなり下回り、直

回収作業料計算表

●車両にかかる1か月分の経費 2トン車平ボディの場合

	1年間	1か月
車両代金(5年償却)	500,000	41,667
利息分(5%で計算)	25,000	2,083
車両整備費	200,000	16,667
自賠責保険	15,000	1,250
任意保険	87,000	7,250
重量税	33,000	2,750
自動車税	11,500	958
交換部品代(タイヤ等)	48,000	4,000
燃料費	300,000	25,000
駐車場代	180,000	15,000
合計	1,399,500	116,625

●人件費1か月分

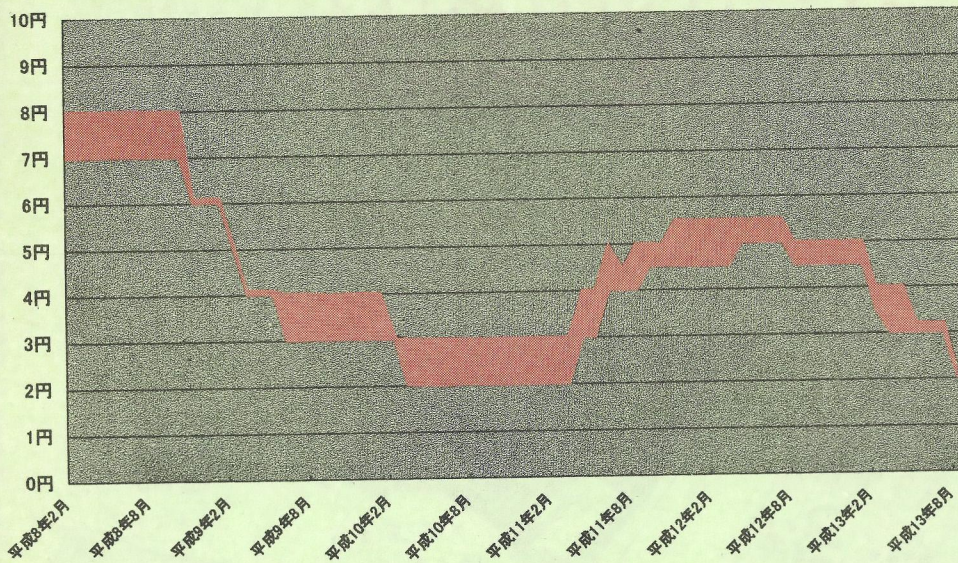
作業員1名	1日15000円	330,000
賞与引当金	年間2・5か月分	68,750
法定福利費(15%)		59,813
作業管理費(10%)		45,856
合計		504,419

近の高値だった昨年5月に比べると7割も安くなっているため赤字状態ですから、現状では余剰分の調整としての機能を果たしているだけと言えるでしょう。

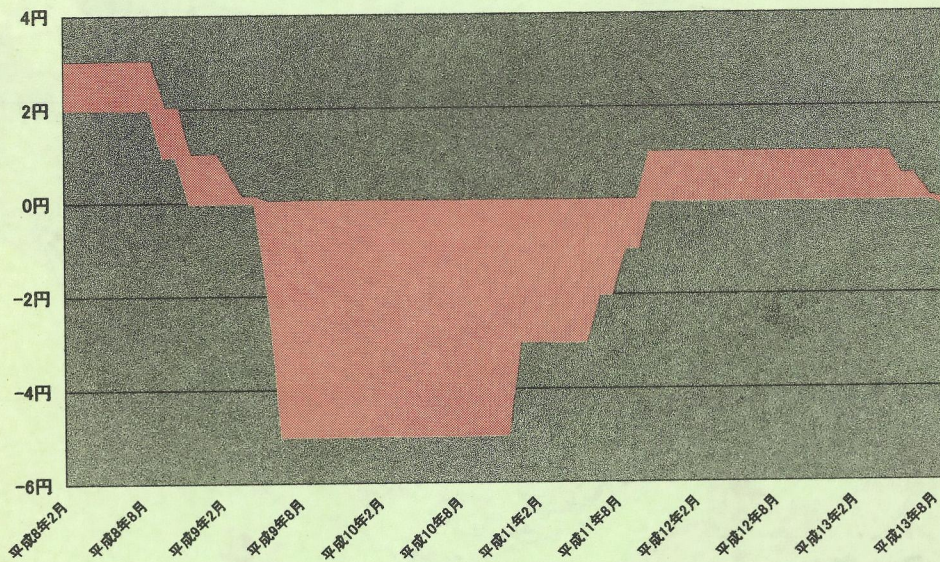
「日本の製紙メーカーの中には中国に工場を作った製紙メーカーもあり、中国への進出が増えていきます。しばらくは、行政が回収したものを助成を受けながら中国に輸出し

て再生、日本に製品として戻ってくるという形が続くと予想していますが、それを続けていけば、中国国内で安い古紙が調達できるようになり、日本から送り込んだ古紙を受け入れる必要はなくなるでしょう。そのときには日本で再生紙を作っても価格で太刀打ちできなくなるに違いありません。そうなったとき、日本の古紙がどうなるのか心配で

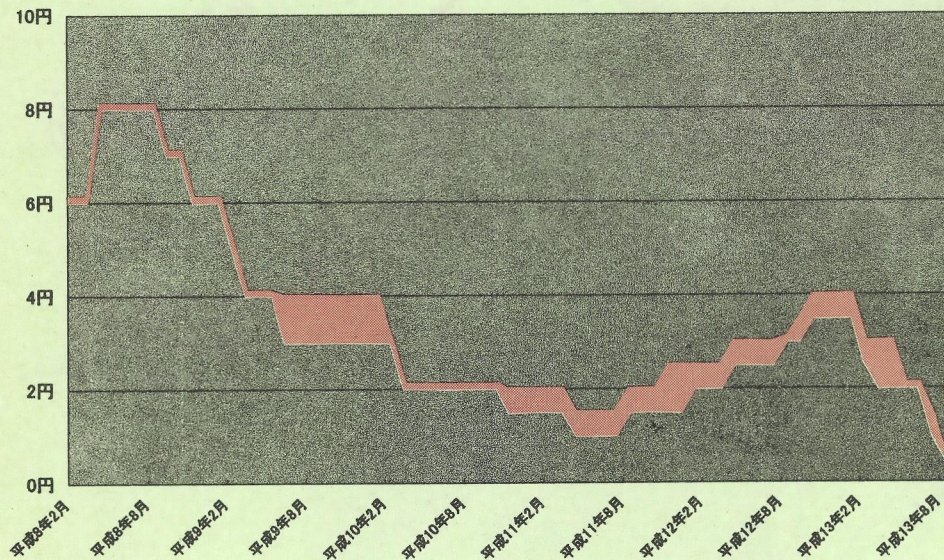
過去6年間の古紙価格の推移(新聞紙)



過去6年間の古紙価格の推移(雑誌)



過去6年間の古紙価格の推移(段ボール)



す」と話してくださったのは、古紙問屋 太興資源の小塚敏文さん。「トイレットペーパーもバージンパルプの安いものが輸入されるようになり、印刷物は版下だけ日本で作って韓国などの近隣諸国で印刷する例も出てきているので、今後紙製品の需要が伸び

るのは外国しかないのでは」
 このように、いま古紙の回収には明るい見通しがほとんどありません。古紙をゴミにしないように、継続している集団回収をやめずに続けている状況を作ること、そのた

めには集団回収に協力してくださる団体に対してわずかでもプラスになる価格が設定できるようなことが、まず取り組まなくてはならない課題です。
 窮余の策として考えられるのは、せめて古紙価格が採算のとれる状態になるまで、横

浜市による奨励金を上げて補填していただくこと。一息ついて、その間に古紙に関わる人たちが古紙の行く末を見定め、自立が難しい環境の中で、どうやったら自立できるようになるのか、道を探っていくなくてはなりません。

計量スパン使す?



とごとん利用法い

洗たくしあめ!

環境イストレーター
なかりわけに

私自身は「洗う」という行為に「ア」無視見着がしれません。
日常生活の汚れて「病氣」になる。ということはこの日本ではまずない
でしょう。洗たく機と洗剤による恩恵にあずかっている身でもあります。
だからこそ、洗たくは気軽に実践できるエコロジーの1つ。
洗たくにあつまる1つ1つのパーツを外して、改めて見直してみよう。



環境問題に興味を持つようになる。高校時代から、アートの観点で環境問題への関心を一般の人に持ってもらう活動の場を広げている。現在、里山をキーワードに活動中。

水と油は
棘くつかない
のに!!

混合して
汚染を招いて
しまう...

洗たく機は洗たく機
洗たく機は洗たく機
洗たく機は洗たく機

洗たく機のことかえりたい
洗たく機のことかえりたい
洗たく機のことかえりたい

洗たく機のことかえりたい
洗たく機のことかえりたい
洗たく機のことかえりたい

洗たく機のことかえりたい
洗たく機のことかえりたい
洗たく機のことかえりたい

洗たく機のことかえりたい
洗たく機のことかえりたい
洗たく機のことかえりたい



「総合学習に協力していただ
けませんか」。鶴見上の宮中
学校の伴幸生先生から、突然
の電話がかかってきた。仲間
といっしょに私は、近くの市
民の森と池で自然観察会をし
ている。その案内を見てのこ
とらしい。『地域の環境を考
える』をテーマに、市民の森
を見ていくと伴先生は話す。
小・中学校は来年度から本
格的に総合学習が始まる。上
の宮中学校では今年度、まず
1・2年が取り組み、来年度
全校展開を計画。総合学習と
は、各教科にゆとりを持たせ、
その枠を越えて生徒たちが自
ら課題を見つけ、能動的に学
ぶことを目的にしている。探
求心・創造力を身につけ、各
自の生き方を考えていけるよ
うといった期待もある。

どうする? どうなる? 環境教育18

市民の森で
総合学習



伴先生を中心とする2年担
当の先生は、テーマに沿って
大きく4つのコースを設定し
た。

- ▼地域環境A ▲学校近くの獅
子ヶ谷市民の森と二ッ池の自
然環境を見る。
- ▼地域環境B ▲同じく市民の
森に投棄されているごみなど
社会環境を見る。
- ▼地域福祉 ▲車椅子に乗って
近隣を調査したり、ケアプラ
ザへ実習に。
- ▼地域職業AB ▲幼稚園や小
学校・商店・ファミリーレス
トランなど地域内を調査す
る。

2年生は4月にオリエン

この大きさと30年は森で生きてきた?

テーションを受け、それぞれ
が関心を持つコースを選択。
各コースは小グループを編成
し、課題を考え計画を立てた。
私は▼地域環境A ▲に市民
ボランティアとして参加する
ことにした。学校がより開か
れた場所になっていくのは望
ましく、できる協力をした
と思っています。

6月中旬、獅子ヶ谷市民の
森を維持管理する愛護会の昼
間宏一さんの話を聞いた。
「市民の森には持ち主がいて、
昔は薪や炭にする木を切り出
すなど利用してきました。と
ころがガスや灯油が普及し山
を使わなくなったので、皆さ
んに市民の森として提供して
いるのです。歩いて見て、意
見があったら言ってくるくだ
さいね」。

暑さが増した6月下旬、2
回目は市民の森観察。市民ボ
ランティアの檜垣宏子さんが
森の中に出ている湧き水を示
す。「カワニナがいますよ。
前にはホタルがいたんですけ
どね」。男子生徒がサワガニ
をつかまえた。私は草原に咲
いているドクダミの話を。
「この草はジュウヤクとも言
って、干して煎じ薬にできま
す。私が小学生だった頃の夏
休み、ドクダミを刈り取って
干して学校へ持っていく宿題
がありました」。臭いをかい

だ生徒は、「くさーい」。

市民の森を管轄する市緑政
局の小山光雄さんと田並静さ
んの話は、草原に座っての緑
の教室。小山さんは、「草の中
にピンクの小さなランが咲い
ています。ネジバナと言っ
て、日あたりのいい所で、他
の草といっしょに育ちます。
モジブリとも言い、万葉の歌
にも出てくるのですよ」と目
の前の草花の説明から。田並
さんは、「市内各区の中で緑被
率が鶴見はもっとも少なく
15パーセントくらいです。地
元の人たちが守ってきた市民
の森は貴重ですね。市内の緑
被率をもっと高くしたいと考
えています」と話す。

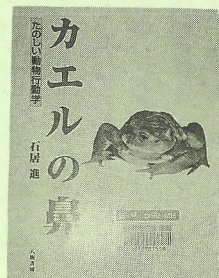
―市民の森を調べる―を
課題にしているグループは小
山さんに質問。「どんな木が
生えていますか」「照葉樹林と
言ってタブノキ、アラカシ、
シラカシなど広葉常緑樹が多
いですね」と小山さん。「木は
光を求めて上へ上へと伸び、
競争しながら生きているので
す」とも。

生徒たちは森の中で見聞き
し、感じたことを活動記録
シートに残した。この後、各
グループは資料を調べてまと
め、10月に発表の場を持ち、文
化祭でも展示発表する。私は
楽しみに見に行くつもりだ。

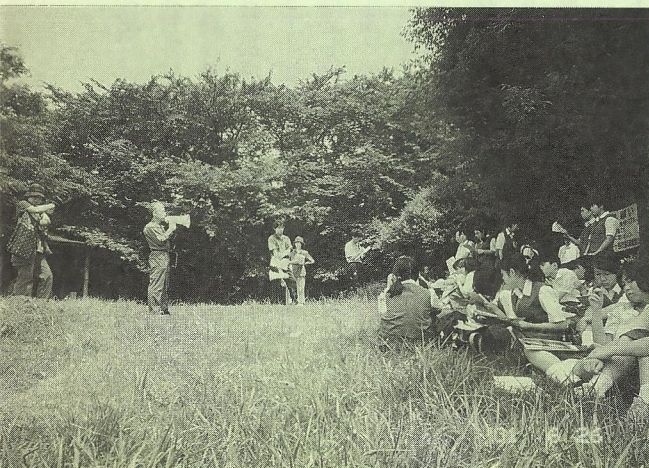
(ササキミチコ)

環境教育 の サポーター

市民の森にも住んでい
るヒキガエルの生態を
知るのに格好の本。林
や庭の落ち葉が積もっ
たところでヒキガエル
(ガマガエル)は生活
をしている。卵を産む池をどうして
知るのかなど、著者はヒキガエルの
行動学を通して、科学を研究する手
順を説く。



「カエルの鼻」
たのしい動物行動学
石居進著 八坂書房



草上で緑の教室

●リサイクル費用 新車時徴収に強く傾斜

自動車リサイクルの費用徴収を巡っては、これまで新車時徴収の先取り方式と、廃車時徴収の後取り方式が議論されてきた。メーカーである自動車工業会は廃車時徴収に固執してきたが、ここに来て態度を軟化、大勢は新車時徴収に大きく傾いてきた。自動車には多くの関係者が携わっており、それだけにリサイクルシステムを構築するための課題は複雑かつ多い。ただ来年の通常国会に法案を提出する予定になっており、経済省・環境省の両部会で急ピッチの検討が続けられている。月刊ウェイスト・リサーチ2001・6

●23区の平成12年度ごみ量

350万トンで前年比3%減
東京都23区清掃協議会がこのほどまとめたところによると、平成12年度の東京23区のごみ排出量（速報）は350万1000トンとなり、11年度と比較して約10万トン（2.8%）減少したことが明らかになった。東京都の清掃行政は12年度から23区に移管され、今回のまとめは移管後ではじめてとなる。12年度のごみ排出量は、業者の持ち込みごみは増加したものの、区の収集量が減った。景気の低迷に加え、週1回実施している資源ごみ

収集の浸透が背景にあると言える。区部のごみは平成2年度以降11年連続して減少しており、ピークだった平成元年度の490万1000トンと比較すると、140万トン（29%）減ったことになる。12年度ゴミ排出量は以下の通り。かつこ内は前年度実績。ごみ量合計350万1000トン（360万1000トン）前年度比97.2% 内訳：区収集241万2000トン（259万1000トン）前年度比93.1% 持ち込み108万9000トン（101万1000トン）前年度比107.7% 月刊ウェイスト・リサーチ2001・6

●99年の廃プラスチック処理

有効利用は452万トンに プラ処理協のまとめによると、1999年の廃プラスチックの資源化状況は、一廃・産廃を含めた総排出量976万トンのうち、有効利用された廃プラは46%にあたる452万トンであることが明らかになった。有効利用は98年に比べ17万トン増、率にして2ポイントのアップ。月刊ウェイスト・リサーチ2001・6

●フロン回収法案、今国会成立へ

自民・公明・保守の与党3党の環境施策に関するプロジェクト

トチームがまとめたフロン回収・破壊法案が、6月8日の衆議院環境委員会に、共産党を除く各党の共同提案の形で提出され可決。12日の衆議院本会議で全会一致で可決した。これで今国会で成立する見通しとなった。同法案で対象となるフロンは、特定フロンのCFC（クロロ・フルオロ・カーボン）と代替フロンのHCFC（ハイドロ・クロロ・フルオロ・カーボン）、HFC（ハイドロ・フルオロ・カーボン）。回収・破壊の対象となるのは、自動車販売機を含む業務用の冷蔵・冷凍機器とカーエアコン。業務用冷蔵・冷凍機器は2002年4月1日からの施行だが、カーエアコンは同年10月末日までの政令で定める日とした。業務用冷蔵・冷凍機器については回収・破壊費用を回収業者が廃棄者に請求する。一方、カーエアコンについては自動車メーカーまたは輸入業者に回収業者が回収費用を、破壊業者が破壊費用を請求するとし、拡大生産者責任を盛り込んだ。また、自動車メーカーは、回収破壊費用をユーザーに請求することができるとした。週間循環経済新聞2001・6・4

●学習帳出荷額400億円の

大台割り込む 全日本紙製品工業会によると、平成11年度のノ

ト・学習帳の出荷額は399億1100万円と400億円の大台を割り込み、3年連続のマイナス成長であった。児童・生徒数の減少、OA化定着の影響、輸入品のシェア拡大などが要因と見られる。ノートについてみると普通ノートは平成6年度以降6年間の推移で、9年前までは130億円規模でほぼ横ばいだったが、10年度に124億600万円と130億円を割り込み、11年度はさらに115億円3800万円まで縮小した。ノート類の輸入規模は昨年の通関実績では8983トン、36億8900万円であった。前年比で数量は23%、金額で9.2%の増加。11年度の国内出荷額に対しては9%程度のシェアということになる。前年比からもうかがえるように平均単価の下落が目立つことからすると、冊数ベースでは1割以上のシェアは確実で、国産品市場が食われていることが推測できよう。日刊紙業通信2001・6・21

●竹入紙の生産開始

中越パルプ工業は鹿児島県川内工場で竹入紙の生竹からパルプ、紙までに至る一貫生産体制を確立した。鹿児島県は竹の生産地として知られ、竹林の面積は1万6000平方メートル（そのうち6000平方メートルが代表格のモウソウチク）

に及ぶ。同工場ではこのような地域特性に着目するとともに、森林保護及び地球温暖化防止という大きな視点に立ち、非木材パルプ・紙まで生産する竹入紙の一貫生産を確立したという。また、タケノコ生産は通常12月から4月まで行われ、12月から4月までは竹林整備の時期となるが、同工場では通年での受け入れ体制を確立した。竹パルプは針葉樹と広葉樹の中間に位置しており、平滑で印刷特性の良い紙となる。現在同工場ではこの特性を生かし、大手コンビニエンス向け箸袋、お茶・海苔の包装紙用に年間1000トンを作っている。日刊紙業通信2001・6・25

●古紙回収率63%に上昇

古紙再生促進センターでは、このほど4月の古紙回収率ならびに利用率についてまとめた。それによると4月の古紙回収率は63.5%で前月比7.5ポイント上昇、前年同月比4.4ポイント上昇。一方、古紙利用率は58.1%で前月比1.5ポイント上昇、前年同月比1.5ポイント上昇となった。古紙回収率は、昨年12月以来4か月ぶりの60%台乗せ、古紙利用率は昨年11月以来5か月ぶりの58%台乗せとなっている。日刊資源新報2001・6・27

『よこはま白書』は横浜市環境事業局や各区のリサイクルに関する情報をお知らせするページです

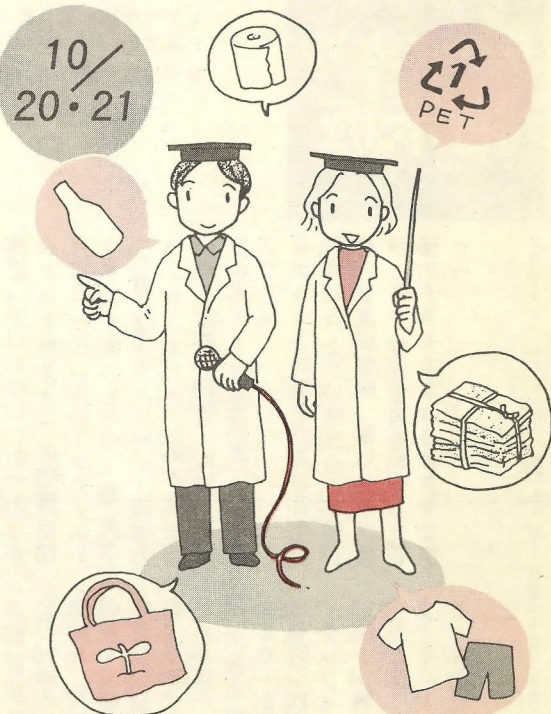
●展示/小・中学生から募集した「ごみの減量化・資源化、ポイ捨て防止ポスターコンクール」入賞作品 減量化・資源化をテーマにしたパネル 横浜市内各区リサイクル推進協会やリサイクルに関わる市民団体による展示 企業のリサイクル

「リサイクルフェスタよこはま」は、市民・事業者のごみの減量化・資源化に対する意識啓発と実践を目的として、毎年行っているイベントです。今年は、「21世紀の子どものために！」を進めようごみ減量・リサイクル、創ろう循環型社会」というテーマで、子どもたちを中心にしたイベントを予定しています。

●日時/10月20日(土)・21日(日) 10時30分～16時
●場所/パシフィコ横浜展示ホール(Aホール)

活動や環境対応商品の紹介 リサイクルデザインで募集中の環境絵日記入選作も展示
●ステージ/ポスターコンクール入賞者表彰式 リサイクル博士のクイズステージ リサイクル自転車抽選会(20日・21日とも15時30分～15時55分) リサイクル大道芸パフォーマンス リサイクルファッションショー
子どもたちによるダンスミュージカル
●市民によるリサイクルフリーマーケット

リサイクルフェスタ よこはま 2001 開催



10/22 リサイクル推進月間記念講演会

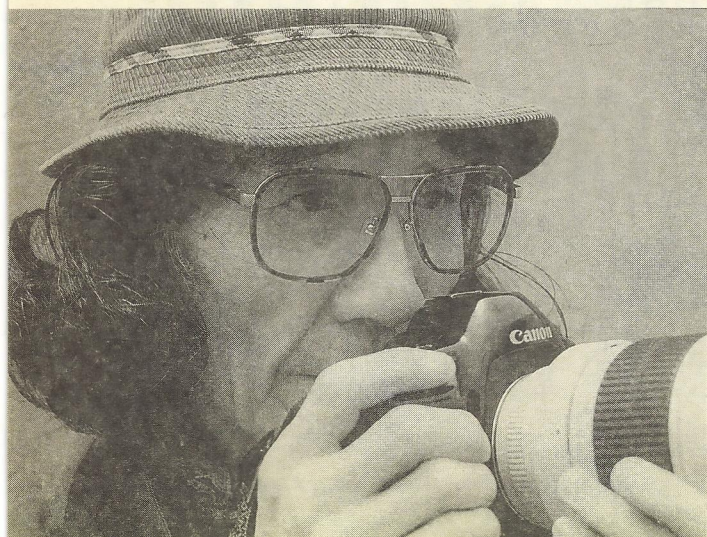
報道写真家の目

「ファインダーから見た人と自然のドキュメント」 参加者募集中!!

昨年のリサイクルフェスタ会場にて。飲料容器をリサイクルして作った色とりどりの小さなビーズを使って描くコーナー。好評だったので今年も行おう予定

横浜市環境事業局では、ごみの減量化・資源化、きれいな町づくり等を地域社会で進めていくために、地域活動の中で功績のあった個人や団体を表彰する「横浜市環境事業功労者表彰式」を毎年行っています。表彰式とあわせて開催する、横浜市民在住の報道写真家の第一人者 浜口タカシさんによる、リサイクル推進月間記念講演 報道写真家の目「ファインダーから見た人と自然のドキュメント」激動の時代 昭和から平成を撮り続けて」に参加される市民の皆さんを募集しています。

浜口タカシさん



●日時/10月22日(月)
環境事業功労者表彰式
講演会: 14時30分～15時5分
15時20分～16時50分
●場所/新都市ホール(横浜そごう9階)
●申し込み/「浜口タカシ講演会」・お名前・ご住所・連絡先電話番号を明記のうえ、お申し込みください。
電話 045・671・3816
FAX 045・662・1225
Eメール gensui07@city.yokohama.jp
(タイトルに「浜口タカシ講演会申し込み」と明記)

『よこはま白書』は横浜市環境事務局や各区のリサイクルに関する情報をお知らせするページです

リサイクル 掲示板

「はいっ、これ」
ペットボトルを入れたビニール袋
を手に、元気に走って持ってきて
くれたお兄ちゃんと弟。何ともか
わいらしくて、思わず何度もシャ
ッターを切ってしまいました。ま
た来てね。センターリサイクルin
せやでの光景です。(ぼん太)



- みんなあつまれ保土ヶ谷フ
リーマーケット 10月6日・27
日(土)10時〜14時(雨天の場合
翌日)6日は保土ヶ谷区役所前
広場 27日はほどがやへそ広場
問い合わせ/保土ヶ谷フリ
ーマーケット実行委員会事務局
045・334・6303
- 保土ヶ谷区民まつり古本市
10月27日(土)10時〜15時 雨天
翌日実施 ほどがやへそ広場
事前持ち込みされた本の販売
問い合わせ/保土ヶ谷区減量化
リサイクル推進協議会事務局
045・334・6303
- 中区民祭りハローよこはま
2001 フリーマーケット10
月7日(日)10時〜15時 根岸森
林公園(雨天の場合翌日)ごみ
の減量化及びポイ捨て防止の啓
発活動 リサイクル実践コー
ナーの設置 リサイクル自転車
抽選会 問い合わせ/中区役所
街の美化担当045・224・
8131
- 青葉区生涯学習環境問題公開
講座「安ければいいの!?エコか
らエコを考える」公開講座10
月11日(木)「実践!エコ・エコ
ライフを楽しもう」 島 秀子
(消費生活アドバイザー・環境カ
ウンセラー) 申し込みは不要
会場へ直接 10時〜12時 青葉
区役所304会議室 参加費
200円
- エコエコ料理とごみゼロ生活
10月12日(金)13時30分〜15時30
分 受講料無料 申し込み/住
所・氏名・電話番号を明記して電
話かFAXでエコライフかなが
わへ
- エコぞうり作り講習会 10月
12・19・26日(金)10時〜16時(26
日のみ12時まで) 受講料600
円 申し込み/ハガキかFAX
で 住所・氏名・電話番号を明記
のうえエコライフかながわへ
〒221-0812
神奈川県平川町3-16
TEL045・413・3196
FAX045・488・3463
- 南部市場まつりフリーマーケ
ット 10月14日(日)9時〜14
時 横浜市中区卸売市場南部市
場(金沢区鳥浜町) 問い合わせ
/南部市場管理課045・
779・2002
- 港北区民健康まつり子ども用
品専門フリーマーケット 10月
18日(木)13時から16時 港北
区役所中庭
- 港北区民まつりフリーマーケ
ット 10月27日(土)10時〜15
時30分 雨天の場合翌日 新横
浜駅前公園(新横浜駅から徒歩
10分)
- 西区民まつり 10月28日
(日)10時〜15時 小雨決行・荒
天中止 戸部公園運動広場 戸
部駅から徒歩7分 リサイクル
家具及び自転車の展示・抽選配
布 リサイクル啓発物品の配布
パネル展示 問い合わせ/西区
役所街の美化担当045・
320・8388
- 旭区ふれあい区民まつりリサ
イクルフェア 10月28日(日)
10時〜14時 雨天中止 こども
自然公園 フリーマーケット・
ファイバーリサイクル・リサイ
クル実践教室
- 緑区民まつり 10月28日(日)
10時〜15時 県立四季の森公園
(雨天の場合緑区公会堂で一部実施
中山駅から徒歩15分) 古本・再生
家具の販売 ごみの減量化リサ
イクル啓発活動 ポイ捨て禁止
啓発活動 あき缶リサイクル号
の展示 問い合わせ/緑区役所
地域振興課045・930・
2232
- 泉区センターリサイクル10
月7日(日)9時〜12時 雨天実
施 環境事務局泉事務所 回収
品目/新聞・雑誌・段ボール・紙
パック・繊維類・リターナブルび
ん・アルミ缶・スチール缶・小物
金属・ペットボトル・食品用白色
トレイ・発泡スチロール ※12月
は2日・16日の2回 1月は休み
● センターリサイクルinせや
10月は休み 次回は11月3日
(土・祝)9時〜12時 雨天実施
二ツ橋公園 回収品目/新聞・雑
誌・段ボール・紙パック・繊維類・
アルミ缶・スチール缶・小物金属・
ペットボトル
- かながわセンターリサイクル
10月14日(日)10時〜14時 雨天
実施 反町公園神奈川区役所側
問い合わせ/エコライフかなが
わ045・413・3196 回
収品目/新聞・雑誌・段ボール・
紙パック・繊維類・リターナブル
びん・食品用白色トレイ
- 旭区センターリサイクル
10月21日(日)9時〜12時 雨天
実施 環境事務局旭工場内(相
模線西谷徒歩10分) 回収品目/
新聞・雑誌・段ボール・紙パック・
繊維類・リターナブルびん・アル
ミ缶・スチール缶
- ファイバーリサイクルネット
ワーク 問い合わせ/045・
710・6507 雨の日も回
収を行うため、ビニールに入れ
てお持ち下さい。
- 栄区 10月4日(木)コープか
ながわ小菅ヶ谷店/上郷店・庄
戸自治会館・長倉町自治会館・東
上郷みどりヶ丘自治会館・ナチ
ュラルコープ・ヨコハマ・ネオポ
リス自治会館
- 西区 10月9日(火)西平沼宮
本町内会館・コープかながわ中
西行政区事務所
- 南区 10月9日(火)コープか
ながわ大岡店/中里店・生活館
みなみ・永田小学校
- 金沢区 10月11日(木)いこい
の街A棟駐輪場・金沢かもめ・
コープかながわ六浦店/並木店
- 港北区 10月16日(火)コープ
かながわ高田店/太尾店/下田
店/網島店・堀崎公園前・障害者
地域活動ホームしもだ・コミュ
ニティクラブつなしまデポ・
大倉山自治会集会所
- 中区 10月16日(火)東京電力
お客様相談室・マリンハイッ・安
田火災海上保険横浜支店・コ
ープかながわ本牧店・トヨタカレ
リア・緑が丘町内会館・本牧小
・青葉区 10月23日(火)コミュ
ニティクラブ生協つつじが丘デ
ポ/みたけ台デポ/すすき
野デポ・愛和太陽幼稚園・長谷
第一公園・市が尾第四公園・コ
ープたまぶらざ店
- 緑区 10月24日(水)コミュニ
ティクラブ生協霧が丘デポ・
中山生活館・十日市場地区セン
ター

*リターナブルびんとは、酒びん・ビールびん・ウイスキーびんなどの再使用できるびん

工場の高い天井から下がった数トンの磁石が上下左右に動く、ガシャガシャ音を立てて大きな鉄片がくっついて移動し、あっという間に分別・処理されていきました。鉄スクラップ工場の風景はダイナミックです。

影島興産の主力取り扱い品は鉄スクラップ。その多くは企業から発生します。びんや缶、古紙などの資源物同様、鉄スクラップを適正処理してリサイクルするには処理費用がかかります。

「鉄を含んでいるけれど、処理しにくいという理由で今まで埋め立てていたようなものについて、最近では、『お金を払っても適正に処理したい』という流れになってきています。それは社会の動向であると同時に、私たちより前の世代のこの業界の方が、『適正処理をするためにはお金がかかる』ということを徹底的に浸透させ、行政の補助金に頼らずにどうやったらいいかを考えてやっていらした結果でもあるでしょう。補助金をもらうことは、競争力がなくなってしまうことでもありませんから。」

埋めていたものを適正処理するようにすれば、鉄スクラップの発生量、そして再生産する製品の総量もふえていきます。今年、関東地区では1年前に比べて7〜8%多くなっていますし、私どもの会社でも、先期に比べて工場での加工処理量がおよそ20%増えています。その一因として、リストラの関係で工場や社宅がどんどん取り壊されていくことがあるでしょう」

これほど発生量が増えているのに、今のところ鉄スクラップの価格は安定し、最安値に比べると多少戻しているそうです。「値崩れしない理由の一つは、ほとんど輸出をしていること。関東地区では1か月70万トン程度の流通量に対して約15万トン輸出することで、何とか需給バランスをとろうとしています。スクラップは国際商品化して国内より高い国際価格が存在している、今のところ輸出の方が採算が合っているほどです。輸送コストの面でも、鉄スクラップをトレーラーに20〜30トン積んで横浜から東京まで走らせた場合、1トンあたり約1000円かかりますが、この近辺の港から船に1000トン積んで近畿以西に運んでも、船賃は1トンあたり1000円もかからないんですよ。まとまった量を船で出荷できれば輸送コストが下がるので、輸出しても赤字は出ません」

国内メーカーの鉄スクラップ輸入が急減した1988年、スクラップを扱う会社として日本ではじめて輸出に取り組んだ会社が影島興産でした。今では鉄スクラップにとって、輸出は欠かせないものとなっています。「いま鉄スクラップは急速に余ってどんどん輸出しているという方向になっていくのですが、輸出のためのインフラが整備できていないのが問題となっています。関東地区には5000トンのクラスの荷を船に積んで輸出できる港がありますが、関西や他の地区では、そんな大きな船のつく港がないし、スクラップを置くところもない。大きな船に積み込むための重機もないわけですから。そうすると出荷できる場所は近場に限られてしまう。ほとんどインフラ整備をしていかないと、輸出したいけれどもできないということになってしまふでしょう」

本来スクラップは相場商品で、かつては今日5000円だったものが翌日は1万円になっていたというような状況を背景に、1日で社員の1か月分の給料が稼げるようなこともあったとか。今では上下の幅は小さくなりましたが、その当時から流れを受けてなるべく安く集めて高く売れる売り先を見つけないことが優先されてきました。しかし現在の鉄スクラップ会社は大型の機械を持った装置産業となり莫大な固定費がかかるようになったため、相場だけを見ているより、いかに回転よくものを流

していかかが重要になってきました。また、技術面でも少しずつ新しい方向に進みつつあるようです。「これまで鉄スクラップをリサイクルする用途は、丸棒やH鋼などの建築用資材がほとんどでしたが、最近は技術が進歩してきて、板状にしたりそれを加工して機械を作るようになりまし

た。ただし厚みのあるものだけではなく、スクラップを製品にするための技術は少しずつ進歩しています。それ以前を担う我々のレベルは進歩していませんね。プレス・ギロチン（切断）・シュレッダーの処理装置は

機械メーカー任せで工夫が足りません。でも、これから変わっていくと思いますよ。今まではそういうことに関心のある経営者も少なかったのですが、新しい付加価値をつけて売ろうという人が出てきています。最近では廃家電処理など法律に基づく金属くずの処理に力を入れている会社も増えていますが、今まで同様、鉄スクラップを原料として仕入れ、加工・販売するという形でやっていこうと思っています。自分たちの強い部分を見つけて生かす商売をしていきたいですね。それが企業のあり方ですから」



■あいた・あつし■奥さんと小学2年生の娘さんの3人家族。学生時代は競技ダンスに打ち込んでいた。「昔はもっとスリムな体型だったんで（笑）。姿勢がいいと言われるのはそのせいだね」。洪い外見に似合わず、「今はただのマイホームパパ。子どもに甘いつつ妻にいつも怒られています。休みは仕事でなければ子どもにつき合っていますね」。娘さんの話になると、説得力のある語り口が急にやわらかくなった。『和して同せず』が信条。「個人としても自立したいし、会社としても自立すべきだと思っています」

*1 基礎 *2 コンクリートを通し込むときに芯棒にする細い鉄の棒 *3 ビルを建てる時に使う、切り口がH型の鉄骨

適正処理をしようという流れによって、鉄スクラップの国内発生量が増えています。これからますます輸出が増えていくでしょう。そうした中で、自分たちが得意とする部分を見つけて生かす商売をしていきたいですね。

第7回リサイクルデザインフォーラム 子ども環境会議

つくろう！わたしたちの夢 リサイクル都市 YOKOHAMA

参加者募集

今回のリサイクルデザインフォーラムのテーマは「つくろう！わたしたちの夢 リサイクル都市 YOKOHAMA」。子どもたちが描いた「環境絵日記」を通して、リサイクル都市とはどんな街なのか、未

来の横浜がどんな環境の街になればいいか話し合い、リサイクル意識を向上させていけるフォーラムにしたいと思っています。親子で参加して、家庭で取り組めるリサイクルを考える機会にしてください

い。

- 会場／パシフィコ横浜・アネックスホール（横浜市西区みなとみらい1-1-1）JR桜木町・東急東横線桜木町・横浜市営地下鉄桜木町下車
- 日時／10月20日（土）13時30分～15時30分 参加費無料
- 申し込み方法／電話・FAX・



- 協賛／伊勢佐木町エコプロジェクト委員会・有限会社オリジナルプランニング・ガラスリソーシング株式会社・株式会社クリンライフ・ヨコハマ・紅嶺製紙株式会社・相模鉄道株式会社・株式会社山愛・株式会社春秋商事・有限会社神教販・株式会社大興資源・株式会社ダイイチ・タカナシ乳業株式会社・有限会社田村商工・株

- Eメールで先着順に受付、招待状はがきを送付します（環境絵日記にご応募いただいた小学生とご家族については別途参加募集を行います）。
- 申し込みの際には参加希望者全員について、住所・氏名・電話番号を明記してください。
- 主催／横浜市資源リサイクル事業協同組合

- 式会社テクノ教育・東京ガス株式会社天然ガス自動車部・ナカノ株式会社・株式会社富士紙業・富士ゼロックスオフィスサプライ株式会社神奈川営業所・三浦商店・望月加工紙株式会社・株式会社横浜銀行・株式会社有隣堂・リサイクルサービス株式会社
- 後援／横浜市・神奈川県・横浜市教育委員会・教育文化研究所・

神奈川新聞社・読売新聞社・NHK横浜放送局・TVKテレビ・FMヨコハマ・イツコミュニケーションズ株式会社・神奈川県中小企業団体中央会・環境省（申請中）・関東経済産業局・横浜商工会議所・グリーン購入ネットワーク

●現在予定しているフォーラムの内容です。

第1部 子ども環境会議
子どもたちによるパネルディスカッション

「私たちが思い描く未来のリサイクル都市」「いま私たちが学校・家庭でできる環境への取り組み」などについて話し合います。

第2部「環境絵日記」各賞の発表と表彰式

優秀作品には、リサイクルデザイン大賞・横浜市長賞・横浜会議長賞・横浜市教育委員会賞・横浜市環境事務局長賞・神奈川新聞社賞・リサイクルデザイン賞を授与する予定です。

今年の環境絵日記テーマは、「発表！わが家のリサイクル」「わたしの街の資源集団回収」「10年後のリサイクル都市よこはま」。入選作品は、10月20日（土）・21日（日）パシフィコ横浜Aホールで同時開催される「リサイクルフェスタよこはま2001」会場に展示します。

トイレットペーパーは再生紙があたりまえ。
だってトイレに流しちゃったら再生できないんだから。

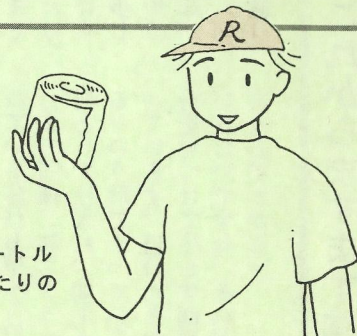
●びっくりその3

再生紙なのにソフト。
バージンパルプのティッシュよりお肌にやさしい！

風邪をひいて鼻水がとまらないとき、ティッシュの箱を抱えこんでいたあなた、一度このトイレットペーパーを試してみてください。愛用者の某リサイクルデザイン関係者（若い女性です）いわく、「ティッシュを使うと鼻の下がごわごわになるのに、このトレベだと大丈夫なの」（実話です）。

リサイクルボーイ
トイレットペーパー

シングル芯なし130メートル
1パック（6ロール）あたりの
価格420円



ご注文は 横浜市資源リサイクル事業協同組合
TEL 045・316・4050 FAX 045・316・6050

知って得する？リサイクル用語 2 ガラスびん「復活」への道

リサイクルデザインの母体 リサイクル組合を背負って立つ
ジュニア部会のメンバーが、リサイクルの現場で使われている
用語について解説します

横浜市資源リサイクル事業協同組合 ジュニア部会

栗原清剛

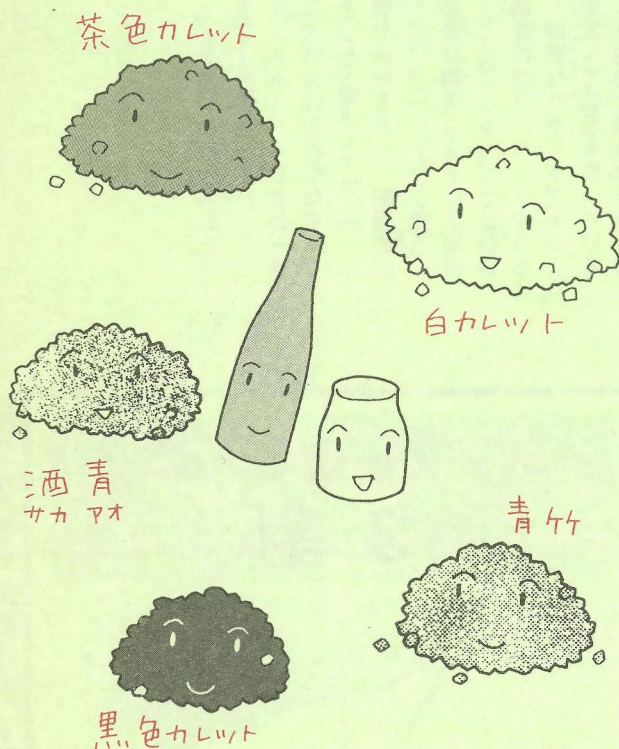
有限会社マルニ商店

皆さんのご家庭から分別収集に出したガラスびんが、どのように「復活」への道をたどるか、ご存知ですか？
ガラスびんは選別センターに運ばれ、色ごとに選別した後、カレット業者に引き取られます。この「カレット」という言葉は、英語で *cullet*、「溶解用のガラスくず、割れたガラス」という意味で、カレットのほとんどはガラスびんを製造する際の原料として再利用され、その利用率は現在約80パーセントとなっています。
カレットをためておくカレ

ット業者のストックヤードには、さまざまなルートからカレットが運ばれてきます。最も取り扱い量の多い透明のびんのヤードは、白くキラキラ輝く山のように見えるので、透明のカレットではなく「白カレット」と呼ばれます。焼酎のびんに良く見られるような緑色のカレットは、青い竹のように見えるので「青竹」、もしくは、エメラルドグリーンエメラルドグリーの頭文字をとって「EG」と呼ばれます。また、酢のびんのように青く透きとおった色のカレットは、「酒青」と呼ばれています。またこれらに加え、茶色・黒色なども分別しています。このように、一般的には、透明・茶色・その他というようにおよそ3種類に分けられているガラスびんですが、業界内ではさらに多くの種類に分けられ、それぞれに呼び名があるのです。
さて、カレット業者の工場では、あきびんを破砕機で碎いた後、磁気や風圧を利用してキャップやラベルなどの異物を取り除きます。機械での選別除去が困難な陶磁器類や細かいアルミなどの異物は、丹念に人の手で取り除きます。異物ということでは、同じガラス製品でも、一般的に

耐熱ガラスといわれるもの、例えばガラス製の鍋やコーヒーマシン・電球・蛍光灯なども、ガラスびんの原料として利用することができないので、取り除きます。ガラスびんを製造する時の溶解工程では、カレットを含む通常の原料は約1500度で溶けるのに対して、これらは文字通り熱に強いので約1800度でないと溶けないため、陶磁器などと同様に、びんを作ってもそのまま新しいびんに残ってしまうのです。
異物を除去したカレットは製びんメーカーに運ばれ、珪砂・ソーダ灰・石灰石といったガラス原料と調合されま

す。ちなみにこれらの原料を「生バッチ」と呼んでいます。バッチとは、やはり英語で *batch*、「一作業に必要な材料」という意味です。調合された原料は、約1500度の熱で溶かした後、いよいよびんになります。ガラスびんのできるスピードは、ドリנקびんなら1分間に約400本という速さです。
このような道のりを経て「復活」してきたガラスびんは、ビールびんや一升びんのように再利用されるリターナブルびんとともに環境にやさしい容器です。
ガラスびん、見直してみませんか？



使ってびっくり！リサイクルボーイ・トイレットペーパー

●びっくりその1

トイレットペーパーに芯がない！
でもふつうのホルダーで使えるんだよ。

リサイクルボーイ・トイレットペーパーは、ごみが出ない芯なしロール。ふつうの芯なしタイプは専用ホルダーが必要だけど、リサイクルボーイトレペは、ふつうのトイレットペーパーと同じようにセットできて、最後まで使えます。

●びっくりその2

ずっしり重い固太り！それもそのはず、
ふつうのトイレットペーパーの2倍以上の長さだもの。

手にするとずっしり重い。それは巻きがしっかりしていて長〜いから。「使っても使ってもなくならないんですね」との声も寄せられるほど（もちろんいつなくなるけど）。一般的な再生紙のトイレットペーパー（シングル）は60メートル。これに対してリサイクルボーイ・トイレットペーパーは130メートル。なかなか使いきらないのも当然です。



リサイクルの 風景 11

中国のスクラップ工場

この春、上海のリサイクル状況を視察する機会に恵まれました。今回も引き続き、上海の印象的な風景をお届けします。

上海シグマ・メタルズの輸入スクラップをおいてあるヤード風景です。
アメリカやオーストラリアなどから輸入したアルミニウム合金の原料になるスクラップを、まずここで選別して大・中・小のサイズ別に振り分けてから、前回紹介した細かな選別を行うこととなります。
アルミニウム合金は原料コストの比率が高いのですが、シグマ・メタルズでは割高な新地金や上級品位のスクラップをほとんど使わずに、割安なスクラップからしっかり原料を選別して製品を作っているのです。国際的に圧倒的な競争力を持つ価格でアルミニウム合金を作ることができるのです。こうしてできた製品の30〜40パーセントは中国国内に向けて出荷、残りは日本に輸入され車の部材として使われています。
(秋元康男)

この数字なあんた？ 3 割



暑い夏の夕方、遠くからとどろく雷の音に空を見上げると、わき起こる黒い雲。「うわっ、来た」と思う間もなく夕立がやってくる——そんな光景に出会うことが年々減っています。今年の夏のような猛暑の年は、一雨降った後の涼しさがとりわけ恋しく、夕立が待ち遠しく思えるほどでしたよね。

夕立は局地的な現象なので統計をとるのは難しいそうですが、突然雨が降り出したとき、よくお世話になるビニール傘のメーカーによれば、この夏の売れ行きは例年の3割程度とのこと。不景気の影響もあるようですが、夕立が減っているのが最大の原因でしょう。

夕立は熱せられた地面から立ち上る上昇気流が、積乱雲のような雲に発達して降ってくる雨。都市が発達すれば、ヒートアイランド現象によって夕立が多くなるはずなのですが、熱を持った地域が広がったために、あちらこちらに小規模な夕立が降るのでなく、1時間に100ミリを超えるような局地的な豪雨が降る例が増えているのだとか。

夕立の減少は、私たちの目に見える地球温暖化の一例といえるでしょう。

●リサイクルデザインは次の場所にも(P14にも掲載)▼マリンスポーツデスク・リップル(鶴見カミ5F)▼グリーンバザール(南区六ツ川)▼ブックショップふれあい戸塚店(タイイー横)・大船店▼地酒 篠原屋(港北区篠原町)・エコロジーショップ エッセンス(中区麦田町)

おたより

●ごみ問題は日本人皆が考えるべきです。「自分だけなら…」という思いは捨てたいです。コンポストだって設置できる家には義務にするとか、「自分たちの子や孫の時代にも、地球が無事でいられるようにしよう」という書き方で、もっともっと新聞・TV等でごみ問題をアピールして全員で取り組むべき問題だと思います。

また、うまく捨てられないものは、作ることを控えましょうよ。パソコンだって便利だけど、便利なものばかり作って使えなくなった時のことも、もっと考えましょう。真剣に考えないと、とんでもない世の中になりますよ。「なんでこんな時代に私を産んだの!!」なんて子や孫が言わないで済む世の中にしたいです。

横浜市瀬谷区／大貫若菜さん

●ごみの問題について、メーカーがほとんど責任を負わず、自治体を税金を使って苦勞しながら処理するという構図は、やっぱりおかしいと思います。

横浜市西区／星野日出子さん

おたより・問い合わせはリサイクルデザイン編集室へ

横浜市内南区南幸2-16-22

金属ビル3F (ダイエー裏)

TEL & FAX

045・316・5122

Eco Spot

エコスポット

オーガニックスペース
かれん

東急東横線大倉山駅から歩いて1分。にぎやかな路地に、安心できる自然食材や石けんを売る『みんなのお店』がある。間口3間、奥行き1間くらいの小さなお店に、表まではみ出して野菜やパンが所狭しと置かれている。大倉山で有機野菜や豚肉などの共同購入をしていた仲間と豚の生産者、特殊等級の問題を考える会の人たちが一緒に始めた店だ。かれん代表の市村順子さんは、ハンディのある人とお店へ立つにあたり、この人た

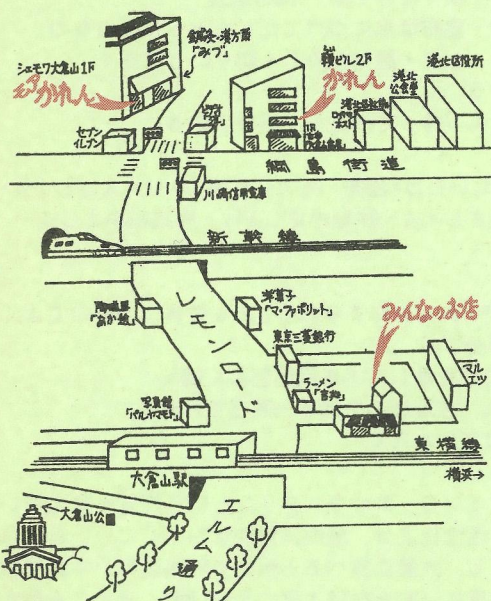
ちに自宅で字を書いたり、計算の練習をくり返し指導したりしたという。「直ちゃんは初めはまったくできなかったのですが、今では計算機を使って小数点つきもこなしますし、暗算も上手になりました」。杉山直子さんは市村さんと共に17年続けたベテラン店員。働きたいとの希望に応じて、障碍のある人が4人いた時期もある。いかにも手狭で、市村さんたちは次の展開を考えた。

それが綱島街道の信号を渡った右手のビル2階、喫茶と軽食の店『かれん』だ。4年前、市の援助を受けて活動する地域作業所として許可をとった。障碍のある人が10人以上通って働けるのが条件。かれんで使う食材はみんなのお店と共同仕入れをして、なるべく安く喫茶と軽食を提供している。ある日の献立は、和風ハンバーグ・じゃがいものチーズ焼き・小松菜

のごま和え・サラダ・みそ汁にご飯と漬け物で650円。野菜たっぷりの日替わり定食は、近隣で働く人たちに好評で、ランチタイムは全席ふさがり、上階にあるパン焼き作業所のテーブルも使うほどだとか。かれん応援団が朗読会やスリランカの人に紅茶の話聞いて味わう等の催しを持つことも。夜、十数人の会食にも応じる。

さらに1年前、すぐ近くで『モアかれん』を2つめの作業所として始めた。こちらも自然食材の店。広めなので店先にハーブの鉢植えや手書きの案内板を置き、おしゃれなレストランのよう。奥の厨房にはオープンがあり、クッキーを焼いて、喫茶かれんでも出す。店番に向かないけれど創作や制作が得意という人たちが中にはいる。そこで次に計画しているのはアートスペース。音楽・絵画・工芸など、表現活動ができる場を求め、ワークショップを重ねている。駅前商店街の他の店からお弁当の注文が入ったり、菓子店の相談を受けて材料を卸したりと、かれんは大倉山の地域にすっかり根をおろし、本当に暮らしやすい町づくりに貢献しているようだ。

(ササキミチ子)



落ちていて明るいオーガニックスペースかれん



オーガニックスペース かれん

●みんなのお店

横浜市港北区大倉山265 TEL & FAX 045・544・4021

日曜定休 営業時間 10時～18時30分

●喫茶と軽食のお店 かれん

横浜市港北区大豆戸町2-9 TEL & FAX 045・547・2190

土曜・日曜・祝日定休 営業時間 10時～17時

●自然食材のお店 モアかれん

横浜市港北区大豆戸町3-3 シェモア大蔵山

TEL & FAX 045・547・6654

日曜・祝日定休 営業時間 10時～19時



モアかれんの店先。中央が市村さん。手にしているのはかれんオリジナル『大倉山蜂蜜』。近くのベランダ養蜂家が持ち込んだ

リサイクル標準価格表

品名	買入価格*	業者の売値 日経8/30
	1キロ当たり	1キロ当たり
新聞	*** -1~0円	1.5~3円
雑誌	** -4円	0~0.5円
段ボール	** -4円	1~2円
衣類くず	** 設定不能	0~1円
アルミ缶	**** 10~15円	

*集団回収には「買入価格」を適用 **有料

有料の場合あり *スチール缶と選別済の価格

★500キロ以上集団回収する団体の適用価格です。取引条件により多少変化します。

★事業所から発生したものは集団回収の対象になりません。事業所ごとに業者に直接ご相談ください。

★集団回収以外の段ボール回収は、1回3000円以上の手数料がかかります。段ボールは必ず束ねて出してください。

●リサイクルに関するご質問にお答えします。住所・氏名・FAX番号を書き添えて、FAX・郵便・メール（アドレスは1ページ）でどうぞ。

FAX 045・316・5122
横浜市西区南幸2-16-22 金属ビル3F

●今月のひとこと 「子ども環境会議」が間近になり、準備作業に励んでいます。リサイクル組合の組合員による手作りイベントなので、打合せや準備作業をするのは本業を終えた夜。毎回3時間以上を費やす会議はなかなかハードですが、発想豊かな環境絵日記や、壇上で元気よく発表する子どもたちに出会うと、やってよかったという気持ちでいっぱいになります。ぜひ「子ども環境会議」にご参加ください。環境絵日記入選作の展示もあります。くわしくは10ページをどうぞ。（さくら）

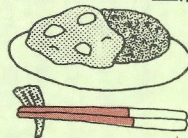
●リサイクルに関するご質問にお答えします。住所・氏名・FAX番号を書き添えて、FAX・郵便・メール（アドレスは1ページ）でどうぞ。

FAX 045・316・5122
横浜市西区南幸2-16-22 金属ビル3F

リサイクルデザイン編集室から

旬をたのしむ
エコッキング 14

豆腐ハンバーグのあんかけ



田所仁美



●材料（4人分）

木綿豆腐1丁（水切りしてつぶしておく）

豚ひき肉100g

れんこん50g（すりおろしておく）

干しいたけ2枚・ねぎ1本・昆布適宜

a 干しいたけ・昆布は水につけてだしをとった後のもの

干しいたけ・ねぎ・昆布はみじん切りにしておく

塩・こしょう

綿実油・ごんなん（炒って殻をとり半分に切る）

あん

b だし汁（干しいたけ・昆布）1/2カップ強・みりん大さじ1 1/2

しょうゆ大さじ1 1/2・砂糖小さじ1 1/2・片栗粉小さじ1

塩少々

●作り方

①豆腐・ひき肉・れんこんすりおろしとaをボウルの中でよく混ぜて、8等分する

②フライパンに油を熱し、①を両面色よく焼く

③鍋にbを入れ、ごんなんを加え一煮立ちさせる

④②に③をかけていただく

●もっとおいしく

ごんなんはビタミンD・エルゴステリンという物質を含んでいて、肺を温めて活性化させ、虚弱体質やぜんそくにいいとされています。ただし、大量に食べると嘔吐や呼吸困難の中毒症状を起こすので適度に（おとなは1日に5~6個）。ごんなんがたくさんあったらゴマ油に漬けてお浸し保存ができます。煎って殻と薄皮を取って漬けます。具として、チャーハンや炒め物などに入れると、ゴマの香りがしておいしいですよ。その他にも野菜くずがあれば、みじん切りにしてあんに加えましょう。彩りも栄養もバランスよくなります。

月刊 リサイクルデザイン
2001年10月号
No.85

発行日 2001年9月25日

発行人 中野聡恭

編集人 宗村隆寛

発行所

横浜市資源リサイクル事業協同組合

〒220-0005

横浜市西区南幸2丁目16番22号

金属ビル3階

TEL & FAX 045・316・5122

広報委員会

山岡秀明・武松昭男

杉山宜利・芦澤博志・松澤嘉継

竹澤留美・戸川孝則

イラスト いとうみき

編集・制作 よしのたかこ
（リサイクルデザイン編集室）

印刷 オリジナルプランニング

古新聞は袋に入れて紙ひもで束ね、紙ひもごと再生紙の原料に。効率的にごみを出さずリサイクルするため、再生紙紙ひも「小結くん」は生まれました。



小結くん

小結くん販売場所／横浜市内次の区役所売店 金沢区・緑区・西区・中区・南区・都筑区 グリーンバザール（南区）・ブックショップふれあい戸塚店（戸塚区 ダイエー横）・大船店（鎌倉市小袋谷）・コミュニティストアすずきや（戸塚区）・エコロジーショップエッセンス（中区）・御菓子処おきな堂（神奈川区）・村松商店（鶴見区 生麦4-10-17）

1巻 長さ90m	価格	送料
バラ売り	1巻 250円	1~6巻 400円 7巻~ 600円
箱売り (1箱50巻)	1~9箱 1箱 11500円 (1巻230円) 10箱~ 1箱 9500円 (1巻190円)	価格に 含まれます

お申し込み
お問い合わせ横浜市資源リサイクル事業協同組合
☎045・316・4050 FAX045・316・6050